

第15期（2019年3月期）決算公告

2019年5月30日

東京都大田区大森本町一丁目6番1号

株式会社セガ エンタテインメント

代表取締役 上野 聖

## 貸借対照表

〔 2019年3月31日現在 〕

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資 産 の 部)</b>		<b>(負 債 の 部)</b>	
<b>流 動 資 産</b>	7,355	<b>流 動 負 債</b>	6,489
現 金 預 金	3,780	買 掛 金	929
売 掛 金	1,289	未 払 金	1,412
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	1,599	未 払 費 用	1,749
前 払 費 用	457	未 払 法 人 税 等	389
未 収 入 金	50	預 り 金	341
未 収 消 費 税	148	関 係 会 社 短 期 借 入 金	1,249
そ の 他	29	賞 与 引 当 金	345
貸 倒 引 当 金	△1	役 員 賞 与 引 当 金	15
<b>固 定 資 産</b>	21,372	そ の 他	56
有 形 固 定 資 産	15,564	<b>固 定 負 債</b>	1,937
建 物	3,336	退 職 給 付 引 当 金	50
工 具 器 具 備 品	1,251	長 期 未 払 金	5
アミューズメント施設機器	10,974	長 期 預 り 保 証 金	63
そ の 他	1	資 産 除 去 債 務	1,818
無 形 固 定 資 産	394	<b>負 債 合 計</b>	8,427
ソ フ ト ウ ェ ア	153	<b>(純 資 産 の 部)</b>	
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	240	資 本 金	100
そ の 他	0	資 本 剰 余 金	16,998
投 資 そ の 他 の 資 産	5,413	資 本 準 備 金	1,149
固 定 化 営 業 債 権	41	そ の 他 資 本 剰 余 金	15,849
長 期 前 払 費 用	109	利 益 剰 余 金	3,202
敷 金 保 証 金	5,013	そ の 他 利 益 剰 余 金	3,202
繰 延 税 金 資 産	288	繰 越 利 益 剰 余 金	3,202
そ の 他	2	<b>純 資 産 合 計</b>	20,300
貸 倒 引 当 金	△41	<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	28,728
<b>資 産 合 計</b>	28,728		

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

〔 自 2018年4月 1日  
至 2019年3月 31日 〕

(単位：百万円)

科 目	金 額
I 売 上 高	39,392
II 売 上 原 価	31,521
売 上 総 利 益	7,870
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,419
営 業 利 益	1,450
IV 営 業 外 収 益	
受 取 利 息	1
そ の 他 営 業 外 収 益	17
V 営 業 外 費 用	
店 舗 解 約 違 約 金	7
固 定 資 産 除 却 損	32
そ の 他 営 業 外 費 用	2
経 常 利 益	1,427
VI 特 別 利 益	-
VII 特 別 損 失	
減 損 損 失	221
税 引 前 当 期 純 利 益	1,205
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	487
法 人 税 等 調 整 額	24
当 期 純 利 益	694

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

〔 自 2018年4月 1日  
至 2019年3月 31日 〕

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本 合計	純資産 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他 利益 剰余金 繰越 利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
当期首残高	100	1,149	15,849	16,998	3,216	3,216	20,315	20,315
当期変動額								
剰余金の配当					△709	△709	△709	△709
当期純利益					694	694	694	694
当期変動額合計	—	—	—	—	△15	△15	△15	△15
当期末残高	100	1,149	15,849	16,998	3,202	3,202	20,300	20,300

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### Ⅲ 個別注記表

#### 1. 重要な会計方針に関する注記

##### 1-1 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法・・・移動平均法による原価法  
(収益性の低下による簿価切下げの方法)

##### 1-2 固定資産の減価償却の方法

###### ① 有形固定資産

定額法を採用しております。

###### ② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

###### ③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとした定額法によっております。

なお、リース取引開始日が平成 20 年 3 月 31 日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

##### 1-3 引当金の計上基準

###### ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については当該の貸倒実績による繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

###### ② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額を計上しております。

###### ③ 役員賞与引当金

役員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額を計上しております。

④ 退職給付引当金

従業員への退職給付に備えるため、当事業年度末日における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末日において発生していると認められる額を計上しております。

1-4 その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

② 連結納税制度の適用

セガサミーホールディングス株式会社を連結親法人とした連結納税制度を適用しております。

2. 表示方法の変更に関する注記

(貸借対照表)

「税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第 28 号 平成 30 年 2 月 16 日)に伴う、「会社法施行規則及び会社計算規則の一部を改正する省令」(法務省令第 5 号 平成 30 年 3 月 26 日)を当事業年度から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産に区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

① 当事業年度の末日における発行済み株式数

2019年3月31日現在

	前期末株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	21,001	—	—	21,001
合計	21,001	—	—	21,001

② 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

1) 2018年7月26日開催の臨時株主総会において次のとおり決議しています。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	354 百万円
1株当たりの配当額	16,876 円
基準日	2018年3月31日
効力発生日	2018年7月31日

2) 2018年11月29日開催の臨時株主総会において次のとおり決議しています。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	354 百万円
1株当たりの配当額	16,884 円
基準日	2018年9月30日
効力発生日	2018年11月30日

4. その他に関する注記

1 減損損失

当期において、以下の資産グループについて減損損失を計上致しました。

(単位：百万円)

用途	種類	場所	減損金額
アミューズメント施設	建物	神奈川県座間市	46
		長野県松本市	46
	工具器具備品	東京都立川市	1
		神奈川県座間市	7
		長野県松本市	7
	アミューズメント 施設機器	東京都大田区	103
		その他	神奈川県座間市
			長野県松本市
合 計			221

当社はキャッシュフローを生み出す最小単位として、主として店舗を基本単位としてグルーピングしております。営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループ及び市場価額が著しく下落している資産グループの帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。